

大台町議会報告・意見聴取会 「みなさんと車座で語ろう会」ご報告

大台町議会では、みなさまの意見を町政に反映していくために地域について日ごろの思いを気軽に一緒に語り合う機会として「みなさんと車座で語ろう会」を毎年開催しています。

令和7年は、2日間4会場で開催し、総勢27名のご参加をいただき、議会の近況の取り組みの報告と町民のみなさまのご意見を聞き取りましたのでご報告します。

- ① 6月28日 午前10～11時半：領内地域防災コミュニティセンター（小滝）…A班
午後2～3時半：上三瀬公民館（上三瀬）…A班
- ② 6月29日 午前10～11時半：真手地域総合センター（下真手）…B班
午後2～3時半：本郷公民館（栃原）…B班

（A班）宮田明彦、中道剛士、岸良隆、上瀬ひろみ、野村政美
（B班）米森清裕、古田廣幸、元坂正人、古家大輔、小野恵司

皆さまのご意見と議会の見解・対応 ……………

みなさまからいただいたご意見をテーマごとに分類し議会の見解や対応を示して一覧表にまとめました。

テーマ	みなさまのご意見	議会の見解・対応
防災	町はファーストミッションボックスを整備して、いつ発生するか分からない大規模災害に向けて準備を進めようとしているようだが、町民の意識を変えていくことが重要ではないかと考えるがどうか。 防災について、ファーストミッションボックスの整備を各区に対して5万円で整備するため半額を区で捻出してほしいとの通知があったが、このようなことは町が全額支出して整備するべきではないかと考えるが議会はどのように認識しているか。	いざという時に避難所をいち早く開設することが最も重要な初動対応であるので、町はファーストミッションボックスの設置を進める方向である。設置費用については、区の要望を踏まえ執行部と協議していきたい。 ＊ファーストミッションボックスとは 避難所に集まった人達が、スムーズに避難所を開設し、運営できるようにするため、最初に行うべきことを示した手順書と必要な物品や道具をまとめた箱のことです。
診療所	報徳診療所が令和10年には、医師一人になる。今後が心配。職員数が多く、人件費の割合が高いのではないかと。月・水・金と18時まで時間外診療をやっているが 필요한のか。	「大台町持続可能な診療所運営計画」に示されているとおり、収支や利用者数を鑑み長期的に運営されていく必要があります。スタッフは、町の職員であることから退職等で削減される方法が計画されています。まずは、皆さんがかかりつけ医として利用していただくことが重要であるので、ご利用をお願いしたい。

テーマ	みなさまのご意見	議会の見解・対応
学校	宮川中学校の統合を早急に進めるべきと考えている。学習支援員を増やして対応していることは理解しているが、校内の子どもの数が増えれば解決できることも多いのではないかと考えている。また、統合反対派の方にも、もう少し丁寧な説明を行えば、統合の必要性を理解していただけると考えるがどうか。	保育園については、令和4年度に一定整理されている。小学校については、現在「あり方検討委員会」で協議中である。中学校については、現在、町において宮川中学校の統合にかかる意見の聞き取りが行われているところである。いずれも統合については、財政上の見通しを勘案する必要がある。
保育	保育士や看護師の資格は生涯有効である。町外で働く有資格者にもっと声掛けをしてはどうか。例えば就職する前に学校等へ募集を呼びかけることも必要なのではないか。	総務教育常任委員会では「町内保育園及び認定こども園における現状と課題」についての所管事務調査を行い、臨時保育士登録制度の募集方法の改善や、資格が不要な業務の洗い出しなど多様な人材が支援体制に加われるように、町に提言した。
農業	農地の維持管理が難しい土地が増えてきている。今後、町は農地の維持管理をどのように考えているのか。	農地の集約化やその担い手の育成策、所有者の意向を調査したうえでの農地以外の利用の促進について、より積極的に取り組むように、令和7年12月議会において産業建設常任委員会の委員長報告として提言していきます。
獣害	獣害対策について、ジビエ振興を町はどう考えているのか。茂原でも民間でジビエ振興に努めておられる方もいるので、販路開拓等も踏まえて町をあげて取り組んでほしいと思うがどうか。	捕獲獣肉のジビエ利用についても、猟友会などの関係者と積極的に協議をすすめ、獣肉解体処理施設の導入に向けて検討するように、委員長報告として提言していきます。
産業	産業用適地の確保が難しいとのことであったが、町は、確保を待つだけでなく自ら企業ニーズを調査して誘致を進めるべきと考えるがどうか。	農地も含めた産業用地の確保に引き続き取り組むように、委員長報告として提言していきます。また、執行部においては、令和8年4月から、固定資産税相当額の全額を10年間交付するなどの企業誘致のための新たな支援策を実施します。
空き家	空き家対策について、委託事業ではどのような業務を任せているのか知りたい。空き家の活用が進まない要因として、適切な権限委譲がなされていないことが要因ではないかと感じているがどうか。	委託事業としては、主に空き家バンクの運営や空き家に関する相談窓口業務を委託している。 また、委託事業としては民間団体への権限移譲をより強化するために、国の進める「空家等管理支援法人」の指定を行うなど、より公的な立場で業務が実施可能となる制度の活用について、今後の課題として検証していきます。
議会	各議員においては、議会報告を発行されているが一括して出すことはできないのか。	議会報告の一括した発行について、ご意見を今後の課題として取り組みます。